

テクニカルサポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記の NETGEAR カスタマーサポートまでご連絡ください。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後 30 日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙 [ユーザー登録のお知らせ (ユーザー登録のお願い)] をご確認ください。

NETGEAR カスタマーサポート

電話：フリーコール 0120-921-080

(携帯・PHS など、フリーコールが使用できない場合：03-6670-3465)

受付時間：平日 9:00 ~ 20:00、土日祝 10:00 ~ 18:00 (年中無休)

E-mail：support@netgear.jp

テクニカルサポートの最新情報は、NETGEAR のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.netgear.jp/support/>

NETGEAR®

インストールガイド

Connect with Innovation™

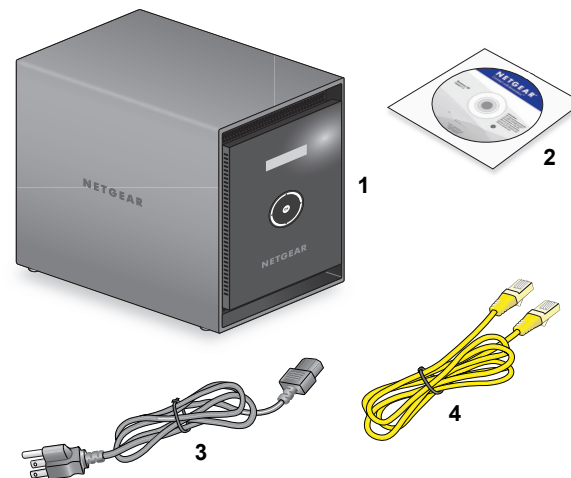
ReadyDATA OS 1.3 デスクトップストレージ

同梱内容

NETGEAR 製品をご購入いただきありがとうございます。

ReadyDATA® をセットアップするには、同梱されている次のアイテムが必要となります：

1. ReadyDATA 本体
2. リソース CD
3. 電源コード (モデルにより異なります)
4. イーサネットケーブル



ReadyDATA のセットアップ、設定、使い方の詳細については、該当するソフトウェアおよびハードウェアのマニュアルをご覧ください。

これらのマニュアルへのリンクは、本体に付属のリソース CD に含まれています。また、<http://www.netgear.jp/supportInfo/> から、または製品の管理画面内のリンクから入手することもできます。

重要： ReadyDATA に電源コードを接続する前に、該当するハードウェアマニュアルの安全上の注意に関する項目をご覧ください。

NETGEAR、NETGEAR のロゴ、および Connect with Innovation は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc. および関連会社の商標または登録商標です。記載内容は、予告なしに変更されることがあります。その他のブランドおよび製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。© NETGEAR, Inc. All rights reserved.

2013 年 3 月

本装置は、室内使用のみを目的としています。



201-17067-02

基本設定

以下の説明に沿って ReadyDATA をご利用ください。これらの説明は、少なくとも 1 台のディスクがインストールされていることを前提としています。

注意： ディスクの同梱されていないモデルをお買い上げの場合は、以下の説明に沿って操作する前に、少なくとも 1 台のディスクをインストールする必要があります。ディスクのインストールに関する詳細は、ハードウェアマニュアルをご覧ください。

ReadyDATA のセットアップ：

1. 十分な通気を確保できる場所に ReadyDATA 本体を置いてください。
大容量ディスクは高い熱を発生することがあります。そのため、排気ファンをふさがないようにする必要があります。設置に関する注意事項について詳しくは、ハードウェアマニュアルをご覧ください。
2. 電源コードを ReadyDATA の背面に接続し、ケーブルの反対側の端を壁のコンセントや延長コードに差し込みます。背面パネルの電源スイッチがオンの位置になっていることを確認します。
3. イーサネットケーブルを ReadyDATA のイーサネットポートに差し込みます。
4. 必要に応じて、**電源ボタン**を押して ReadyDATA の電源を入れます。
起動には約 1 分かかります。DHCP で IP アドレスを取得します。
5. ReadyDATA と同じローカルエリアネットワーク (LAN) に接続されているコンピューターに、RAIDar ユーティリティをインストールして実行します。
RAIDar は本体に付属のリソース CD に含まれています。これには、Windows、Mac、および Linux オペレーティングシステム用のバージョンが含まれています。
RAIDar により、ネットワーク上の ReadyDATA が検出されて表示されます。
6. 検出されたデバイスのリストから ReadyDATA を選択し、**[設定]** ボタンをクリックします。
SSL 証明書のセキュリティ警告が表示されます。この警告により、ReadyDATA のローカルの管理画面に対して、暗号化された認証と安全なアクセスが実現されます。

7. 証明書を受け入れます。
ログインの指示が表示されます。
8. ユーザー名「admin」とパスワード「password」を入力したら、**[OK]** ボタンをクリックします。
ユーザー名とパスワードは、どちらも大文字と小文字が区別されます。

ヒント： これらのログイン情報は、ReadyDATA の設定時に変更できません。パスワードをすぐに変更することをお勧めします。

ReadyDATA のローカルの管理画面がブラウザーに表示されます。

ReadyDATA の設定、管理、および保守に関する詳細は、ソフトウェアマニュアルをご覧ください。